

〔右〕伝後醍醐天皇 源氏物語御屏風断簡 江戸時代前期 個人蔵 〔左〕国生 霊鷲物語断簡(部分) 平安時代後期 大和文華館蔵
〔右〕尾形光琳 富嶽図屏面 重要文化財 屏面貼文字笥のうち 江戸時代中期 大和文華館蔵
〔左〕中野其明 富士図屏風 明治時代 個人蔵

Compare and Enjoy
Art Works of
the Rinpa School

特別企画展

く
ら
べ
て

楽
し
む

琳
派
作
品

2025年8月22日〔金〕—9月28日〔日〕

〔休館日〕毎週月曜日(ただし9月15日(祝)は開館し、翌16日(火)が休館)

〔開館時間〕午前10時〜午後5時(入館は午後4時半まで)

〔入館料〕一般 630円 高校・大学生 420円 小学・中学生 無料

※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料 ※障がい者手帳をお持ちの方と同伴者1名2割引

大和文華館

奈良・学園前

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN | NARA・GAKUENMAE



琳楽く 派しら 作むべ 品て

桃山時代から江戸時代前期に活躍した本阿弥光悦・俵屋宗達、江戸時代中期に活躍した尾形光琳・乾山、江戸時代後期に活躍した酒井抱一らの系譜は、「琳派」と呼ばれています。琳派の代表的絵師である宗達・光琳・抱一には直接的な師弟関係はなく、作品を通して画風を学んでいる点に特徴があります。一般的な流派とは言いがたいところですが、抱一が自身を含めてこの流れを「尾形流」として喧伝し、近代には「光琳派」とも呼ばれ、現在では「琳派」の呼称が定着しています。やまと絵の伝統を基盤としつつ、モチーフのフォルムや配置に意を配り装飾性豊かな作品を生み出しました。書に優れた光悦や陶工として活躍した乾山も含まれるなど、分野を超えて展開している点も琳派の特徴です。

本展観では、様々な時代のバリエーション豊かな琳派の作品を、古典作品や他派の作品と共に展示します。琳派はゆるやかで柔軟性のある繋がりであるからこそ、先達の作品を学びつつも模倣に終わらず、古典学習や同時代の流行も反映させながら伸びやかに展開しました。くらべることで、それぞれの特徴や魅力がより見えてくれば幸いです。

The exhibition compares the works of Kōetsu, Sōtatsu, Kōrin, Kenzan, Hōitsu, and other artists of the Rinpa school with classical works and those of different schools of the same period to explore their respective characteristics and appeals.



沃懸地螺鈿時絵菊文香合 鎌倉時代 大和文華館蔵



神坂雪佳 螺鈿金貝時絵田家人物文硯蓋 大正時代 個人蔵

重要文化財 伝本阿弥光悦 沃懸地青貝金貝時絵群鹿文笛筒 江戸時代前期 大和文華館蔵



白地黒花鯉文枕 北宋～金時代 大和文華館蔵



尾形乾山 光琳筆鏤絵菊図角皿 江戸時代中期 大和文華館蔵

●特別講演……………9月21日(日)午後2時・講堂「琳派の美を考える 一日常とアートの接点―」武蔵野美術大学教授 玉蟲敏子氏

●日曜美術講座……9月14日(日)午後2時・講堂「くらべて分かる琳派の特徴」当館学芸部課長 宮崎もも

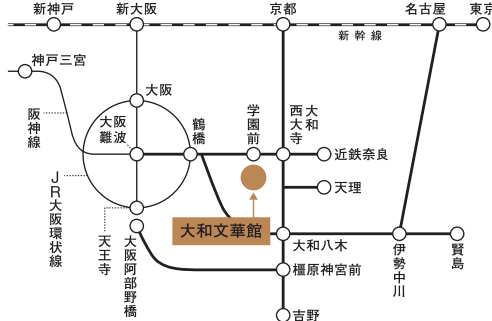
●講座 美術の窓……8月31日(日)連続講座「蔦屋重三郎の錦絵出版」第2回「美人画2…寛政期、歌麿、長喜など」当館館長 浅野秀剛

●列品解説……………毎週土曜日 午後2時 当館学芸部による

●無料招待デー……………9月12日(金)近畿日本鉄道創立記念日



近鉄・奈良線(学園前駅)下車、南出口より徒歩約7分、無料駐車場あり



大和文華館

奈良・学園前

THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN | NARA・GAKUENMAE

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6

TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929

近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分

大和文華館ホームページ

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/yamato/>

✕ @yamatobunkakan

